

中部地区通研大会の記録 H26～H30

年度	通し番号	大会名	テーマ	タイトル	内 容	所属校
H26	1	中部地区通研大会	学習指導	CHANGE -真に学べる学校-	数年前まで授業中の私語、授業妨害等が目立っていた高校が「落ち着いた」雰囲気になって来るまでの取組を発表。学習指導の面ではアンケート実施、添削研究会、公開授業、成績不振者への指導の充実を行ったことなどを報告している。	長野県立長野西高校
H26	2	中部地区通研大会	学習指導	変容する通信制での学びの充実 ～今ここで私たちのできること～	少人数制の通信制で「気長、丁寧、親切」をモットーに指導。低学力生徒についての情報共有、自己肯定感の涵養、個別指導の充実の点から実践事例を紹介。学習支援のシステム作り、生徒の自立への移行などに課題があることが報告された。	岐阜県立飛騨高山高校
H26	3	中部地区通研大会	生徒指導	刈谷東通信制の学校行事	公立校として教育の体制と生徒の現状を踏まえ、生徒指導に関する規律指導と問題行動の状況を紹介。さらに、個別の学校行事として新入生オリエンテーション、家庭訪問や保護者面談、体育大会、文化祭などの内容や成果を詳細に紹介している。	愛知県立刈谷東高校
H26	4	中部地区通研大会	生徒指導	本校の生徒指導の現状と問題点について	生徒指導面で「こころの教育」を重視し、生徒指導場面で「危機」を招かない日常の取り組みの重要性を述べ、「危機」への対応に関して実際の内容を踏まえて対応について報告している。さらに生徒の多様化を示す事例も紹介している。	三重県立北星高校
H26	5	中部地区通研大会	放送教育	放送教育へのアプローチ ～通信教育の方向性～	NHK高校講座が十分には活用されていない中、利用促進を目指したレポートへの導入や「放送のすすめ」「放送メモ」の作成の実践、自主学習支援として特別スクーリングや質問教室（個別面接）の実施、「学びルーム」の開などを紹介。	富山県立雄峰高校
H26	6	中部地区通研大会	放送教育	『放送その他の多様なメディアを利用した授業』（高等学校通信教育第2条第2校）における著作権法上の問題	多様なメディアを利用できるようになったが、実際には多様なメディアの活用は必ずしも進んでいない。この要因として著作権法上の問題を指摘し、通学制の授業と通信制での教育における著作権上の問題を検討、提言を行っている。	愛知県立旭陵高校
H26	7	中部地区通研大会	放送教育	全通研放送教育研究 中間発表「放送教育の充実」	在籍生徒数が100名前後の小規模通信制高校。平成25年度には放送教育を取り巻く現状把握、情報交流、生徒アンケート、学内の制度改革を行った内容を紹介。平成26年度の計画として職員研修などについても言及した。	岐阜県立飛騨高山高校

H26	8	中部地区通研大会	教育課程	生徒の実態を踏まえた教育課程の編成 ～ 半期単位認定の取り組み～	半期単位認定制度を導入した成果と課題。半期の通年2学期制導入にあたり、生徒自身の科目選択制度を維持したこと、学習図書・読み替え・受講制限に関して変更した点、導入したことによるメリット・デメリットを紹介している。	岐阜県立華陽フロンティア高校
H28	1	中部地区通研大会	学習指導	本校におけるキャリア教育の成果と課題	普通科と衛生看護科を持つ公立高校。生徒に基本的な生活習慣や学習習慣で課題があること、就労に関する不安が強いこと、生活・社会体験が不足すること、長期的展望が弱いことを課題とし、それに沿ったキャリア教育の取り組みと成果を紹介した。	富山県立雄峰高校
H28	2	中部地区通研大会	学習指導	年度途中の転入生の学習指導について	年度途中の全日制からの転学には困難点が多いため、年度途中転入生の学習活動を調査、指導上の問題点と改善点を検証した。結果、通信制を十分知らずにテン州してくる生徒や、最初に出すべきレポートが多いという課題などが明らかにされた。	愛知県立刈谷東高校
H28	3	中部地区通研大会	生徒指導	「学校行事」 ～他者とつながるきっかけとして～	高卒資格を求めて通信制に入学する生徒が多い中で人と触れ合う機会として行事が重要であることを指摘。生徒の変化や生徒指導の現状を踏まえつつ、生徒指導課が中心で行う学校行事の実際と課題、展望を紹介している。	愛知県立旭陵高校
H28	4	中部地区通研大会	生徒指導	静岡中央高校・生徒課の近年の取組と課題	3つの校舎で教育を行う公立通信制高校。生徒課の取組として、学校行事における生徒同士の交流の強化や特別活動としての扱い、教員間での生徒情報共有の方法、対人関係に困難のある生徒への講座、生徒指導事例に沿った実践について紹介している。	静岡県立静岡中央高校
H28	5	中部地区通研大会	放送教育	NHK高校講座をどのように利用するか	放送視聴だけではなく、すべての教科の面接指導にNHK高校講座を取り入れた高校の事例。放送を利用する面接指導を行った際の工夫を複数教科で紹介、高校講座を総合的な学習の時間に取り入れた実践も紹介している。	長野県立松本筑摩高校
H28	6	中部地区通研大会	放送教育	報告課題における放送視聴の活用と動画配信による自学自習の充実について	学習意欲の向上を図る学習活動を行うために放送教育を取り入れた事例。地歴公民科目でNHK高校講座を組み込んだ報告課題を作成した実践や、数学科での動画配信による自学自習の支援を行った取り組みについてを紹介している。	岐阜県立華陽フロンティア高校
H28	7	中部地区通研大会	教育課程・学習指導	信州学へつながる本校の取り組み	学校として地区活動を重視し、また県教育委員会において「信州学」が提言されている。その中で地区活動の一環として地区ハイクや地区別のテーマに基づく見学活動、研究発表、文化祭展示を行い、地元の再発見や自信などの点の成果を報告している。	長野県立松本筑摩高校

H29	1	中部地区通研大会	学習指導	自分ならではの学びを目指して一人面談を通しての学習システムの活用―	定通一体型の学校運営を目指した公立高校の事例。個人の学習状況に合わせるために、単位制を生かした半期ごとの学び直し、スクーリング曜日選択制度、個別指導の時間割を活用した少人数講座、定通併修と転籍制度の4つの仕組みを導入している。	三重県立北星高校
H29	2	中部地区通研大会	学習指導	『生きる力』を育む学修支援の取組	県内唯一の公立通信制高校での学習支援策の構築までの過程の事例。不登校や発達に不安を持つ生徒の増加を踏まえての、学習システムの改善により単位修得がどうに変わったかや曜日での学習支援の事例を紹介している。	静岡県立静岡中央高校
H29	3	中部地区通研大会	生徒指導	生徒の現状と生徒指導のあり方	県内唯一の公立通信制高校としての在籍生徒の状況や高校の特色、科目別単位修得状況、活動生の就業状況と、それを踏まえての特別活動としての生徒会活動、体験学習、生活体験発表会、修学旅行、学園祭などの紹介。	石川県立金沢泉丘高校
H29	4	中部地区通研大会	生徒指導	本校が直面する『生徒数減少』にともなう学校行事運営の困難化について	受講登録生の急激な減少により学校行事の運営や継続が困難になりつつある中で、生徒像の変化を踏まえて、どのように学校行事を運営しているかとその改善策についてを紹介。具体的には、生徒会活動、学校祭、部活動等の実際、関連した教員間の質疑を掲載。	福井県立道守高校
H29	5	中部地区通研大会	放送教育	本校における放送教育の現状と課題	学校内で放送視聴を面接時間として認める条件があることから放送視聴は少ない高校で、面接時間の加算以外での放送教育の活用を探った。具体的に簿記での事例、各教科での視聴覚教材の利用を取り上げ、放送教育に一方向になりやすい点がある課題を提示。	愛知県立刈谷東高校
H29	6	中部地区通研大会	放送教育	学習支援におけるNHK高校講座の活用	公立通信制高校でのNHK高校講座の利用実態と数学Ⅰでの活用の取り組みの事例。平成22年度から平成29年度まで放送教育の活用について、特に直近3年間での改善や現在の放送視聴報告の状況、放送利用を含めた単位修得の流れや、その成果を紹介。	三重県立松坂高校
H29	7	中部地区通研大会	特別支援教育（教科外指導）	社会とつながる力『コミュニケーションスキル講座』―高等学校における個々の能力・才能を伸ばす特別支援事業報告―	対人関係の苦手な生徒が社会につながる力をつけるために設けたコミュニケーションスキル講座について。講座の目標設定、体験活動やグループ活動、臨床心理士による特別活動の様子、その実施方法・体制・指導内容、講座実施で検証された効果について紹介。	静岡県立静岡中央高校

H30	1	中部地区通研大会	学習指導	スモールステップのレポート提出指導により単位修得率が向上した事例	地区活動や生徒会によるプチスクーリング、少年刑務所内の分室、託児室などの特色を持つ公立高校。スモールステップで提出期限を小刻みしたレポート課題を設定したことでまとめ出しや白紙レポートが減り、単位修得率が倍に上がったことを報告している。	長野県立松本筑摩高校
H30	2	中部地区通研大会	学習指導	主体的な生徒の学びを支える環境づくり～学校主導型と生徒主導型のUD化～	転編入や復学の生徒、不登校経験者、発達障害の者など多様な生徒がいるなかで学習意欲の向上と基礎学力の定着のためのUD実践。学校主導型のUD化の授業・教室環境・人的環境の改善、生徒主導型のUD化としてコミュニケーション能力の向上の講座を紹介。	岐阜県立華陽フロンティア高校
H30	3	中部地区通研大会	生徒指導	生徒の自己肯定感を高める指導～生徒会活動の活性化を通して～	学校に対する帰属意識の向上と自己肯定感の高揚、そのための自己有用感を持てる機会の設定としての生徒会活動を軸にしたアプローチを実践。生徒会主催の4つの行事と学校設定科目「ソーシャルスキル」による実践と効果を紹介。	岐阜県立飛騨高山高校
H30	4	中部地区通研大会	生徒指導	本校における生徒指導の現状と課題	生徒が変化し、長期不活発生徒が増加、転編入生の増加による進学・就職での個別対応の重要性が増加した公立高校。校内巡視などの一般生徒指導、SC活用による教育相談、LHRや外部講師による人権教育についての現状や、それに関わる現職教育を紹介。	三重県立松坂高校
H30	5	中部地区通研大会	放送教育	本校における放送教育の取り組みについて～NHK高校講座を中心として～	NHK学園（協力校）生徒も在籍する公立高校での放送教育活用事例。放送視聴の活用に関する生徒へのアンケート結果も紹介。その中で放送へは内容の興味の減少と教養志向の増加があったこと、講座難易度の感じ方の二極化が進むことを示した。	石川県立金沢泉丘高校
H30	6	中部地区通研大会	放送教育	通信制高校草創期におけるNHKとの関わり～草の根から、今、再び草の根へ～	昭和20年代からのNHKの教育放送と学校の関わりを紐解きながら、勤労青少年への教育放送を検討。現在、生徒が多様化する中で、個々の状況に合わせられる教育放送に意味があることを提示。さらにインターネット活用の必要性も指摘した。	長野県立長野西高校
H30	7	中部地区通研大会	地域教育	地域教材を活用したふるさと学習の推進	地域を題材に、理科で育成する資質能力の身に付けさせ方を紹介。スライドで、場面ごとで、気づき、課題の設定、課題の整理、見通し、比較・関係づけ、検証・分析・解釈をどうつけさせるか、他教科とどう関連させるかなどを具体的に紹介している。	富山県立雄峰高校